

公益財団法人野田産業科学研究所  
2024年度事業計画  
【自2024年4月1日 至2025年3月31日】

## I. 概要

前年度に引き続き、醸造微生物に関する基盤研究を行う研究事業（公1）と研究助成を中心とした研究育成事業（公2）を行う。さらに、本年度よりコンソーシアム事業を研究事業（公1）として開始する。80周年記念事業、75周年記念事業についても計画通り進める。

## II. 個別事業の計画

### 1. 研究事業（公1）

- (1) 当財団の保有する醸造微生物などの研究資源を活用した研究を80周年記念事業の一環として引き続き大学等にて実施する。  
さらに、本年度よりコンソーシアム事業を開始する。

### 2. 研究育成事業（公2）

- (1) 2024年3月19日開催の理事会において決定する2024年度研究助成対象者に対し、研究助成贈呈記念盾を贈り、研究助成金（「研究助成」1件200万円を7件、「奨励研究助成」1件100万円を6件、「研究助成（持続可能分野）」1件200万円を5件）を助成する。
- (2) 2025年度研究助成対象を公募し、9月に申請を受け付ける。2024年12月に選考委員会を開催して候補者を選出し、翌年3月の理事会で決定する。
- (3) 2022年度研究助成対象者による研究成果概要をホームページで公開する。
- (4) 2022年度研究助成対象者による研究成果報告会を開催する。
- (5) 2025年度より「奨励研究助成」の助成金を100万円から200万円に増額する。「研究助成」「奨励研究」を合わせた助成金総額は年間3,200万円を上限とし、「持続可能分野」助成金総額は年間1,200万円を上限とする。また申請の中で特に優れた内容の対象者について特別賞100万円を助成する。特別助成金の総額は年間600万円を上限とする（第5号議案参照）。
- (5) 80周年記念事業として、発酵化学研究を推進するため筑波大学に240万円、名城大学に200万円、香川大学に200万円、琉球大学に170万円を寄

附する。

- (6) 75周年記念事業として、東北大学寄附講座に5,000万円(2025年度分)を寄附する。これまで担当であった五味勝也教授は2024年3月末をもって退任し、2024年4月から新たに阿部敬悦教授が講座を引き継ぐ。

### 3. その他

- (1) 資金調達、設備投資の計画はない。

以上